

東京医労連第73回定期大会

東京医労連第73回定期大会は、6月30日(土)から7月1日(日)にかけて群馬県安中市にて開催されました。大会には41組合から代議員、傍聴者と役員を合わせて186人が参加し活発な討論が行なわれました。また今大会は、諸般の事情により2日間の短縮日程で開催され、ハードスケジュールながらも内容の凝縮された議論が深められました。

大会では、格差社会の拡大や、医療難民・介護難民などの深刻な問題を引き起こしてきた小泉「構造改革」路線を継承し、更に異常ともいえる強引な国会運営で悪法を軒並み強行した安倍政権に対し、国民の怒りがかつてない勢いで広がる中、特に医療・福祉など社会保障改善闘争で医療産別運動の更なる強化が強く求められていること。また医師・看護師をはじめとした人員不足が社会問題となり、私たちの増員闘争が世論に受け入れられながら大きく発展してきた様子などが生き生きと語られました。そして、更なる医療産別運動の強化を保障するための組織強化・拡大と財政強化も強調されました。以下、各討論課題ごとに大会参加者の発言を紹介します。



発行所 **東京地方医療労働組合連合会**

ホームページ <http://www.tokyo-iroren.net/>

メールアドレス mail@tokyo-iroren.net

東京都台東区入谷1-9-5日本医療労働会館

電話 (03)3872-7191 1部50円、年間600円

編集・発行人 「医療のなかま」編集委員会 小島正雄

大会特集

日医大労組・佐藤監督は、組んだ病院の産科廃止反対運動への協力に対する感謝が述べられ、地域ぐるみの大きな運動となりその後の地域運動にもつながったと報告があった。賃金分野では、人事評価制度の強行導入により、評価への不満や働く意欲の低下など様々な弊害が現れている実態が伝えられ、情宣活動を強めながら運動を強めていると報告されました。



厚生荘病院労組・吉田代議は、この一年間、政府の療養病床削減政策の影響を受け経営も厳しくなり、一時金削減なども行なわれてきた。しかし粘り強く交渉を行なう中で、06年末一時金闘争では0・1ヶ月の上積み回答を引き出し、更に期末手当を要求し0・4ヶ月の一時金を勝ち取った。また07夏闘でも、昨年引き下げられた一時金を0・5ヶ月回復させ、年末一時金についても昨年回答を上回る回答となるよう努力する旨の回答と結ばれた。厳しい情勢の中でも、医労連の支援を受けながら奮闘してきたと元気な報告がありました。

2007年秋闘中央委員会
日時：9月28日(金)18:30~
会場：全理連ビル9階会議室
(代々木駅北口正面)

先子のバイトの店長が、売上げが足りないとして自腹で商品を多量に購入し、店員に振る舞うことがしばしばあるそうです。フライドチキンならまだしも、高額商品で身を切ればどうするのでしょうか。◆今回の大会宣言には「毎日80人以上が自殺」している現実が書かれています。「毎日」とは、明日もあさっても80人以上が必ず自殺することを示しているのです。◆「数字は冷淡」とよく言われますが、冷淡なのは数字ではなく、それを知っている何もしない人間の方ではないでしょうか。加えて、こうしたデータは、ほとんど国民に知らされません。◆年金未納5000万件という数字を聞いて驚かなかった国民はいなかったはず。「よらしむべし、知らしむべからず」は為政者の常套手段です。◆対抗するためには、こうしたデータを為政者から引き出すことが必要ですが、これも野党の大きな責任の一つに数えて良いのではないのでしょうか。安倍内閣の支持率は急落していますが、与党を選ばないとするば、責任ある確かな野党はどこか、十分に吟味しなければなりません。◆昨年息子の大学受験の際に祝電が届き、差出人は誰かと聞いた店長のこと。「競争社会」を当然視するような息子ですが、人としてのありようを感じたはず。◆コムスを見るまでもなく、人の弱みにつけ込むことが当たり前のような現実で、医療への企業参入に明確に反対する政党を選択したい。(MK)

賃金闘争 発言ダイジェスト

成果主義賃金の導入を許さず、ふさわしい賃金の獲得を!

社会的役割に



「未来」、この言葉に誰もが夢を感じます。しかし現実の世界を見つめた時、その未来に夢がもてるでしょうか。私たちが東京医労連は、6月30日、7月1日の2日間、群馬県安中市磯部にて第73回定期大会を開催しました。相対的貧困率が世界で第2位の日本では、昨日も毎日80人以上が自殺しています。医療・福祉の分野でも、患者になりたくてもなれない国民が増え、介護難民が増加するなど、患者・国民と医療者が分断されようとしています。いまほど未来に向けて私たちに多くのことが問われている時代はありません。戦争への道ではなく、平和への道を求め、命を守るために、医療・看護・介護の充実と健康で働き続けられる職場の実現に向けて、多くの仲間から豊かな

実践報告と運動への決意が語られました。看護師不足は大学病院でも深刻でした。10・1や7・1の入院基本料を維持するため、週労働時間の延長や、長時間2交代夜勤の導入など、解雇通告を撤回させ、賃上げまで勝ち取った厚生荘の仲間が、この1年間、派遣職員を正職員化させ、た健友会の仲間、低賃金、人た。

「未来」に夢を感じた時、その未来に夢がもてるでしょうか。私たちが東京医労連は、6月30日、7月1日の2日間、群馬県安中市磯部にて第73回定期大会を開催しました。相対的貧困率が世界で第2位の日本では、昨日も毎日80人以上が自殺しています。医療・福祉の分野でも、患者になりたくてもなれない国民が増え、介護難民が増加するなど、患者・国民と医療者が分断されようとしています。いまほど未来に向けて私たちに多くのことが問われている時代はありません。戦争への道ではなく、平和への道を求め、命を守るために、医療・看護・介護の充実と健康で働き続けられる職場の実現に向けて、多くの仲間から豊かな

大会宣言

勤労者通信大学を励まし合って卒業した南部医療の青年は、「学習が力になって、候補者の名前が夢に出るほど都知事選挙でがんばれた」とほがらかに発言。精研武蔵野の仲間は、「組合が要求しなれば、医療は良くなる」と確信に満ちて語りました。大会は、「憲法改悪反対」「医療・介護・福祉労働者の大幅増員」「安全・安心の医療・介護・社会保障制度実現」を掲げ、2007年7月1日東京地方医療労働組合連合会第73回定期大会

◆息子のバイトの店長が、売上げが足りないとして自腹で商品を多量に購入し、店員に振る舞うことがしばしばあるそうです。フライドチキンならまだしも、高額商品で身を切ればどうするのでしょうか。◆今回の大会宣言には「毎日80人以上が自殺」している現実が書かれています。「毎日」とは、明日もあさっても80人以上が必ず自殺することを示しているのです。◆「数字は冷淡」とよく言われますが、冷淡なのは数字ではなく、それを知っている何もしない人間の方ではないでしょうか。加えて、こうしたデータは、ほとんど国民に知らされません。◆年金未納5000万件という数字を聞いて驚かなかった国民はいなかったはず。「よらしむべし、知らしむべからず」は為政者の常套手段です。◆対抗するためには、こうしたデータを為政者から引き出すことが必要ですが、これも野党の大きな責任の一つに数えて良いのではないのでしょうか。安倍内閣の支持率は急落していますが、与党を選ばないとするば、責任ある確かな野党はどこか、十分に吟味しなければなりません。◆昨年息子の大学受験の際に祝電が届き、差出人は誰かと聞いた店長のこと。「競争社会」を当然視するような息子ですが、人としてのありようを感じたはず。◆コムスを見るまでもなく、人の弱みにつけ込むことが当たり前のような現実で、医療への企業参入に明確に反対する政党を選択したい。(MK)

看護闘争 発言ダイジェスト

10人の仲間が働き続けられる職場づくり、仲間づくり、増員運動の確信を報告

看護協会系上：人員要求、看護師増やせ署名、(木間さんの代読) 看護師不足のため、早い。子供は4回預けられ、ここ1〜2年8月〜9月の夜勤時5人、60床病棟で交代労働協定が特に東葛病院で守られていない。(交代5回6回、3交代9回10回) 奮闘の中で、住民の皆様に訴えたい。医療連アンケイト以外に独自の人員要求作り上げのためにアンケートを繰り返して取り組んだ。回復期リハ37床(17床増床)開設に伴い人員不足夜勤人員の3名から2名に変更、遅番体制導入を危惧していた。

5月9日中央看護協会に35名参加。うち看護師3名、看護師全員が発言。その結果既卒者専従者が着任。現在東葛病院に5名の既卒看護師を確保できた。

結核予防会山口：医師、看護師増やせ署名、(木間さんの代読) 看護師不足のため、早い。子供は4回預けられ、ここ1〜2年8月〜9月の夜勤時5人、60床病棟で交代労働協定が特に東葛病院で守られていない。(交代5回6回、3交代9回10回) 奮闘の中で、住民の皆様に訴えたい。医療連アンケイト以外に独自の人員要求作り上げのためにアンケートを繰り返して取り組んだ。回復期リハ37床(17床増床)開設に伴い人員不足夜勤人員の3名から2名に変更、遅番体制導入を危惧していた。



5月25日定期大会を行った。6月10日夜勤勤務の学習に携わったため、今年のノー・スウェーブに一言

昨年10・27集の成功を活かして今年のノー・スウェーブのコンセプトに「参加」の要素を加え、10回自動的に3人夜勤をこなすという目標を設定した。この一年の活動の振り返り、今年ノー・スウェーブに一言

昨年10・27集の成功を活かして今年のノー・スウェーブのコンセプトに「参加」の要素を加え、10回自動的に3人夜勤をこなすという目標を設定した。この一年の活動の振り返り、今年ノー・スウェーブに一言

とを懸念している。

昭和大学深沢：10・27の企画に携わったため、今年のノー・スウェーブに一言

昨年10・27集の成功を活かして今年のノー・スウェーブのコンセプトに「参加」の要素を加え、10回自動的に3人夜勤をこなすという目標を設定した。この一年の活動の振り返り、今年ノー・スウェーブに一言

5月25日定期大会を行った。6月10日夜勤勤務の学習に携わったため、今年のノー・スウェーブに一言

昨年10・27集の成功を活かして今年のノー・スウェーブのコンセプトに「参加」の要素を加え、10回自動的に3人夜勤をこなすという目標を設定した。この一年の活動の振り返り、今年ノー・スウェーブに一言

憲法改悪の策動に反対し、医療・介護・福祉労働者の大幅増員で、安全・安心の医療・介護・社会保障制度の実現！組織の抜本的強化と拡大を！



熱心な論議がとどろきました。全体で32名の方が発言されました。

情勢 貴金属争では7件の発言。日医大の佐藤さんからは患者労働者も満足できず学病院つくり、貴重な経験。東通信病院の横山さんは短期間で一万筆の署名を集め産科廃止反対の運動で地域に依拠したたかひの重要性。城山閣連の高部さんは準職員が退職金制度を改善させた。癌研の畠山さんは働条件の切下げをさせないで、手当を引き上げさせ、パートの賃上げをさせた。

精研の芦野さんは、へは組合が原意に立って闘わない経営者も対応しない。厚生労生病院の吉田さんは、時金一昨年並みに戻させる覚え書きをさせた。南都医療の金子さんは統一要求だけでは限界がある。職場からの積極的な議論の組織が必要。

看護闘争では7件の発言。東京勤医会の森さんは、増員へ向けて看護団交を行う中で20代の看護師が執行委員へ成長してきた。結核予防会の山口さんは看護署名の取り組みを地域住民に広げ、東葛院大の池田さんは団体交渉を要請する意思統一の重要性

東葛院大：従来のパターンを変え、経営要請に看護師自身が考え行動しなければならぬ。予算定額は930名で4月には看護総数1,016人、しかし現状は概して各病棟のメンバーに投下。不足は賃金が低い、超過勤務が多い、など。改善に向けて頑張りたい。

南部佐藤：自治体決議にむけて、大田・品川副委員長を求め実現した。7・1が現場の中でゆとりがなくなっている。「職防止の意見交換会」を企画するために動を始めた。地域にある病院の名前はも狭い、働きにくく離職が進んだ。地域にある病院の名前はも狭い、働きにくく離職が進んだ。地域にある病院の名前はも狭い、働きにくく離職が進んだ。

労働組合を基盤として労働条件改善運動を旺盛に行おう！

東葛院大 関代議員 行きたい。

今春闘で不利変更の提案が多く出された。変形労働性、退職金引き下げ、精神科の病院であり、嘱託週労働時間10時間等様々な提案であるが当該労組では問題など労務紛争も発生している。現在高裁で審議中での提案受けられない。あり今後も各労組の支援をお願いしたい。

健友会労組 大塚代議員 派遺職員を正規職員化出来る

組織拡大 発言ダイジェスト

新歓や行事で対話を拡大、職場の要求に取り組み拡大を前進させよう

西新井・泉代議員 秋年末闘争でヒラマキを進行したが、初代理事夫人から「やめられないか」と訴えがあった。春闘もヒラマキを行ったところ、書記長が事務局長に腕をつかまれ、手を取り上げられなくなった。ヒラマキは経営側に対し一定の効果が期待でき、今後も継続して取り組むたい。

慶應・西代議員 ここ10年、組合員の自然減少が続いているが、新人歓迎会を組織拡大の重点として位置づけ、実行委員会をつくらせ、アルコールを出さない、手作りでなくても、労働実態について、新聞に掲載された。今後は地域のヘル

大会決議事項

2006年度財政決算報告、会計監査報告……承認

2007年度運動方針……可決

2007年度財政方針……可決

特別決議 憲法を守り、安全・安心の医療・介護・社会保障制度を実現する特別決議……承認

本会宣言……承認

討論のまとめ



地域に打って出て、世論を変える大きな取り組みを！

東京医労連書記長 相澤幸敏

問労働制の不利変更について、働き続けられる職場づくりへ向けて断固たる決意を表明。根岸病院の宮本さんは、初任給の一方的引き下げの不利変更の裁判が7月31日高裁判決。断固拒否し、健友会の大家さんは派遣労働者の労働力へ向けて交渉を進め改善させた。慈雲寺科病院の青木さんは経営状況の悪化のもとで定昇なし、夏季一時金1ヶ月の回答に対し、労働条件を悪化させたために差別団交もめだかたかっている。東

労働条件では7件の発言。東京勤医会の森さんは、増員へ向けて看護団交を行う中で20代の看護師が執行委員へ成長してきた。結核予防会の山口さんは看護署名の取り組みを地域住民に広げ、東葛院大の池田さんは団体交渉を要請する意思統一の重要性

熱心な論議がとどろきました。全体で32名の方が発言されました。

情勢 貴金属争では7件の発言。日医大の佐藤さんからは患者労働者も満足できず学病院つくり、貴重な経験。東通信病院の横山さんは短期間で一万筆の署名を集め産科廃止反対の運動で地域に依拠したたかひの重要性。城山閣連の高部さんは準職員が退職金制度を改善させた。癌研の畠山さんは働条件の切下げをさせないで、手当を引き上げさせ、パートの賃上げをさせた。

精研の芦野さんは、へは組合が原意に立って闘わない経営者も対応しない。厚生労生病院の吉田さんは、時金一昨年並みに戻させる覚え書きをさせた。南都医療の金子さんは統一要求だけでは限界がある。職場からの積極的な議論の組織が必要。

看護闘争では7件の発言。東京勤医会の森さんは、増員へ向けて看護団交を行う中で20代の看護師が執行委員へ成長してきた。結核予防会の山口さんは看護署名の取り組みを地域住民に広げ、東葛院大の池田さんは団体交渉を要請する意思統一の重要性

労働組合を基盤として労働条件改善運動を旺盛に行おう！

東葛院大 関代議員 行きたい。

今春闘で不利変更の提案が多く出された。変形労働性、退職金引き下げ、精神科の病院であり、嘱託週労働時間10時間等様々な提案であるが当該労組では問題など労務紛争も発生している。現在高裁で審議中での提案受けられない。あり今後も各労組の支援をお願いしたい。

健友会労組 大塚代議員 派遺職員を正規職員化出来る

大会決議事項

2006年度財政決算報告、会計監査報告……承認

2007年度運動方針……可決

2007年度財政方針……可決

特別決議 憲法を守り、安全・安心の医療・介護・社会保障制度を実現する特別決議……承認

本会宣言……承認

- 東京医労連第73回定期大会
- メッセージ一覧
- 東京医労連第73回定期大会
 - （全国組合）
 - 日本医療労働組合連合会
 - 執行委員長 田中千恵子
 - 全日本国立医療労働組合
 - 執行委員長 北川寿博
 - 全日本赤十字労働組合連合会
 - 執行委員長 坂野敏広
 - 全国労災病院労働組合
 - 執行委員長 佐藤順子
 - 全国厚生連労働組合連合会
 - 中央執行委員長 泉 義彦
 - 健康保険病院労働組合
 - 執行委員長 堀 敏
 - 国家公務員共済組合連合会
 - 院職員労働組合
 - 執行委員長 柳 美智子
 - 中央執行委員長 村上映子
 - 公立学校共済組合職員労働組合
 - 執行委員長 阿部 勝
 - 全国労災病院労働組合
 - 執行委員長 阿部 勝
 - （医療労連）
 - 千葉県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 豊田太一
 - 埼玉県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 路野雄
 - 埼玉県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 宮本まき子
 - 長野県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 堀 敏
 - 新潟県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 堀 敏
 - 群馬県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 伊藤 喜夫
 - 栃木県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 阿久澤隆
 - 群馬県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 出井 充
 - 神奈川県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 出井 充
 - （民団体等）
 - 三多地区労働組合協議会
 - 議長 高橋 博
 - 八王労働組合連合会
 - 議長 菅谷 正見
 - 山形県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 今井敏彦
 - 宮城県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 吉田久美子
 - 福島県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 齊藤富春
 - 滋賀県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 宮城貴知子
 - 京都府医療労働組合連合会
 - 執行委員長 長尾川せい子
 - 兵庫県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 森田しのぶ
 - 大分県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 西原美鶴
 - 徳島県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 長尾川せい子
 - 愛媛県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 越智明美
 - 富山県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 船谷 大
 - 石川県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 船谷 大
 - 山梨県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 岩本治美
 - 広島県医療労働組合連合会
 - 執行委員長 亀井恵美子
 - （都道府県）
 - 東京都労働組合連合会
 - 執行委員長 小島貞夫
 - 東京都労働組合連合会
 - 執行委員長 玉川 寛治
 - 東京都労働組合連合会
 - 執行委員長 都議会議長 都知 佳代子
 - 東京都労働組合連合会
 - 執行委員長 都議会議長 都知 佳代子
 - 東京都労働組合連合会
 - 執行委員長 都議会議長 都知 佳代子

第2号議案 発言ダイジェスト

医療労働運動の持続・発展のために、旺盛な組織拡大で財政基盤の強化を!

大磯財政部長より、06年度決算報告と07年度財政方針が提案されました。07年度財政方針では、組織拡大を積極的に追及し、各組合からの登録増を見込みつつも、すでに07年度での登録減の大幅減となり、予算比、前年比共に下回りました。

改善となりました。07年度財政方針では、組織拡大を積極的に追及し、各組合からの登録増を見込みつつも、すでに07年度での登録減の大幅減となり、予算比、前年比共に下回りました。

支出部門では、各援助金関係について各都県・地区協の協力を得て予算を下回る執行に抑えるなど、全体的な支出を抑えて前年よりも支出総額を減らしました。

この結果、25万余りとわずかながらも残高計上となり、06年度期首の累積赤字560円強を534万余りに若干の

小泉政権のあとを引き継いだ安倍政権は、重大な悪法を次々と強行成立させました。昨年の教育基本法の改悪にはじまり、今年に入り改憲手続き法案、在日米軍再編法案の強行、国会の最終盤ではイラク派兵延長、改憲教育3法案の成立を強行しました。

悪も参議院選挙の公約に掲げ暴走政治を強めようとしています。「構造改革」路線のもとで、医療と介護の負担増や療養病床の削減・廃止の方向が具体化され、その影響で、地域の医療と介護が崩壊の危機に陥っています。

憲法改悪、いのち・暮らしを切り捨てる暴走政治を許さず、医療・介護・福祉労働者の大幅増員で安全・安心の医療・介護・社会保障制度を実現しよう!

憲法を守り、安全・安心の医療・介護・社会保障制度を実現する特別委決議

安倍政権の「構造改革」路線を許さないためにも、参議院選挙で悪政への審判を下していきましょう。

東京医労連役員名簿

Table with 4 columns: 役職 (Role), 氏名 (Name), 職種 (Occupation), 推薦組合 (Recommended Union). Lists various officers and their affiliations.

選挙管理委員長

鬼澤 貴重 (協立医師協)

救済委員

- List of relief committee members including 中部B (東京女子医大), 東部B (健和会), etc.

退任役員

- List of retiring officers including 宮崎洋子, 机正文, etc.

関東医療労働学校

御嶽教室

日時: 9月15日(土)午後1時~17日(月)午後3時 (予定)
場所: 青梅市 御岳山荘
参加費: 22,000円 (2泊6食、資料代込み)
〈申し込み先〉
東京医労連 教宣部(03-3872-7191)
〈申し込み締切〉9月7日(金)まで